

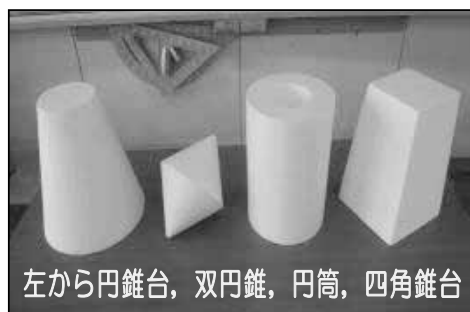
箱の中の立体の形が分かるような説明を考えよう

単 元	空間図形	対象学年	1 年
ね ら い	友達の説明を聞いて、立体の形を言葉で表現したり、見取図に表したりすることができる。立体の形を伝えることや様々な視点から見ることに進んで取り組もうとする。		

1 準備するもの

教師：模型9個（六角柱，双円錐2，円筒2，円錐台2，四角錐台2），箱9個

※模型の材料は，発泡スチロールを使用した。
右の模型は教材店に作成していただいた。



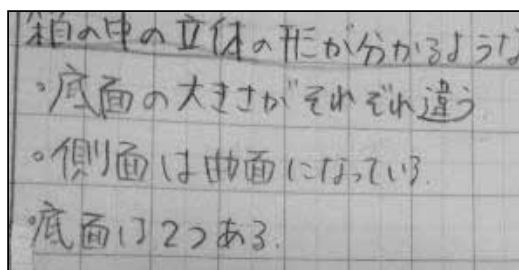
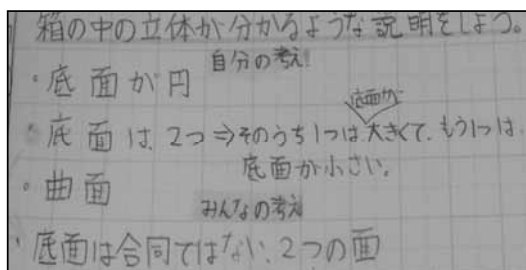
左から円錐台，双円錐，円筒，四角錐台

2 学習のしかた

- (1) 全体の場合で，箱の中に入っている立体（六角柱）の特徴を説明する。説明を聞いている生徒は立体の名称，もしくは形を答える。
- (2) 8つのグループに分かれ，それぞれのグループに立体を配る。グループの中で立体の説明の仕方を考える。
- (3) グループで前に出てきて，自分のグループの立体の形を説明する。他のグループの生徒は説明を聞き，立体の形を名称や見取図にかいて答える。
- (4) 発表されたそれぞれのグループの説明の共通点や，簡潔に説明できている意見について考える。



全体の場合で説明している様子



～円錐台の説明を書いた生徒のノート～